

平成22年3月期 第2四半期決算短信

平成21年10月30日

上場取引所 東

上場会社名 アオイ電子

コード番号 6832 URL <http://www.aoi-electronics.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 中山 康治

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 木下 和洋

四半期報告書提出予定日 平成21年11月13日

配当支払開始予定日

TEL 087-882-1131
平成21年12月4日

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第2四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	10,067	△25.5	21	△97.2	126	△86.1	55	△89.7
21年3月期第2四半期	13,513	—	779	—	912	—	538	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第2四半期	4.63	—
21年3月期第2四半期	44.90	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第2四半期	31,498	25,422	80.7	2,118.53
21年3月期	30,927	25,482	82.4	2,123.55

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 25,422百万円 21年3月期 25,482百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	10.00	—	6.00	16.00
22年3月期	—	6.00	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	10.00	16.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,700	△1.8	150	—	330	—	200	—	16.67

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は4ページ 定性的情報・財務諸表等 4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年3月期第2四半期 12,000,000株 21年3月期 12,000,000株

② 期末自己株式数 22年3月期第2四半期 98株 21年3月期 94株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 22年3月期第2四半期 11,999,905株 21年3月期第2四半期 11,999,917株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績等の予想数値につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて算定しておりますが、たぶんに不確定な要素を含んでおります。従いまして、実際の業績等は、業況等の変化などにより、この資料に記載されている予想と大きく異なる場合がありますことをご承知おきください。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期（6か月）のわが国経済は、低調な企業業績と雇用環境、所得水準の悪化などから個人消費の低迷が続くなど、景気は依然として厳しい状況で推移いたしました。

当社グループの属する電子部品業界は、中国をはじめとする一部地域向け製品の受注の回復や在庫調整の一服感から若干の回復の兆しが見られたものの、本格的な回復には至らず、厳しい経営環境が続きました。

このような経済状況のもとで、当社グループは高付加価値製品の開発や拡販を継続するとともに、生産能力の増強と合理化改善を強力に推し進めてまいりましたが、当第2四半期連結累計期間の売上高は、10,067百万円（前年同期比3,446百万円減、25.5%減）、営業利益は21百万円（前年同期比757百万円減、97.2%減）、経常利益は126百万円（前年同期比785百万円減、86.1%減）、四半期純利益は55百万円（前年同期比483百万円減、89.7%減）となりました。

また、当社グループの事業部門ごとの業績であります。集積回路部門は、LED関連部品の受注は堅調に推移いたしました。光ピックアップ用受光素子などの光学関連センサー部品につきましては受注数量は回復傾向が見られるものの販売単価の低下が進み、また、主力であるリチウム電池関連ICの受注回復が遅れていることから、売上高は8,311百万円（前年同期比2,249百万円減、21.3%減）となりました。機能部品部門は、特定用途向けセンサー、サーマルプリントヘッドともに受注は回復傾向にあるものの全体的には低調に推移し、売上高は1,242百万円（前年同期比873百万円減、41.3%減）となりました。受動部品部門につきましても、厚膜抵抗器の受注が低調に推移したため、売上高は486百万円（前年同期比318百万円減、39.6%減）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の資産の部につきましては、当期に入ってからの上の回復に伴う売掛債権の増加額が、固定資産の減少額（設備投資の抑制により投資額が償却額を下回ったことによる）を上回り、結果として前連結会計年度末比570百万円の増加となりました。負債の部につきましては、同じく当期に入ってからの上の回復に伴い、生産量の拡大による仕入債務の増加額が、長短借入金の返済による減少や一部役員の退職に伴う役員退職引当金の減少額を上回り、結果として前連結会計年度末比630百万円の増加となりました。これらの結果、純資産は25,422百万円となり、前連結会計年度末比60百万円の減少となり、また資産の部の増加率より負債の部の増加率が大きくなったため、結果として自己資本比率は80.7%と1.7ポイントの減少となりました。

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)の残高は、7,240百万円となり前連結会計年度末より588百万円の減少となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、増加した資金は488百万円（前年同期の増加した資金は2,267百万円）となりました。主な資金増加の要因は、税金等調整前四半期純利益143百万円、有形固定資産の減価償却費1,291百万円、その他資産の減少額307百万円、仕入債務の増加額1,100百万円、その他負債の増加額257百万円、法人税等の還付額584百万円等であり、主な資金減少の要因は、売上債権の増加額3,053百万円、たな卸資産の増加額106百万円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、減少した資金は405百万円（前年同期の減少した資金は1,688百万円）となりました。主な資金減少の要因は、固定資産の取得に伴う支出493百万円等によるものであり、主な資金増加の要因は、事業者保険の解約返戻金107百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、減少した資金は645百万円（前年同期の減少した資金は304百万円）となりました。主な資金減少の要因は、長短借入金の返済573百万円、配当金の支払額71百万円等によるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

通期の見通しにつきましては、平成21年5月12日に発表しました平成21年3月期決算短信の業績予想から変更はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

1. 棚卸資産の評価方法

当第2四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しては、一部実地棚卸を省略し、前連結会計年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

2. 固定資産の減価償却費の算定方法

減価償却の方法として定率法を採用している固定資産の減価償却費については、連結会計年度に係る減価償却の額を期間按分して算定する方法によっております。

3. 繰延税金資産および繰延税金負債の算定方法

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,240,218	7,828,854
受取手形及び売掛金	7,124,570	4,071,168
商品及び製品	21,020	25,296
仕掛品	442,009	363,655
原材料及び貯蔵品	728,654	695,984
前払費用	61,869	39,017
繰延税金資産	387,413	534,434
その他	25,075	932,266
流動資産合計	16,030,832	14,490,677
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	9,470,960	9,302,755
減価償却累計額及び減損損失累計額	△4,953,314	△4,698,780
建物及び構築物（純額）	4,517,646	4,603,975
機械装置及び運搬具	22,611,818	22,305,245
減価償却累計額及び減損損失累計額	△19,018,904	△18,385,372
機械装置及び運搬具（純額）	3,592,913	3,919,873
工具、器具及び備品	4,540,596	4,441,291
減価償却累計額及び減損損失累計額	△4,073,406	△3,931,095
工具、器具及び備品（純額）	467,189	510,195
土地	2,926,463	2,926,463
リース資産	457,419	448,133
減価償却累計額及び減損損失累計額	△320,456	△281,229
リース資産（純額）	136,962	166,903
建設仮勘定	298,839	706,631
有形固定資産合計	11,940,015	12,834,042
無形固定資産		
のれん	79,833	84,529
その他	181,540	176,284
無形固定資産合計	261,373	260,814
投資その他の資産		
投資有価証券	1,807,110	1,880,664
前払年金費用	707,607	776,550
その他	751,360	684,970
投資その他の資産合計	3,266,078	3,342,185
固定資産合計	15,467,467	16,437,041
資産合計	31,498,300	30,927,719

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,145,323	1,044,821
短期借入金	1,000,000	1,420,000
1年内返済予定の長期借入金	307,992	307,992
1年内償還予定の社債	300,000	—
未払金	843,006	583,756
未払法人税等	30,146	—
賞与引当金	385,812	390,883
リース債務	68,422	74,519
その他	380,322	421,372
流動負債合計	5,461,025	4,243,343
固定負債		
社債	—	300,000
長期借入金	107,368	261,364
役員退職慰労引当金	436,767	543,259
リース債務	68,539	92,463
その他	2,437	4,875
固定負債合計	615,112	1,201,961
負債合計	6,076,138	5,445,305
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,545,500	4,545,500
資本剰余金	5,790,950	5,790,950
利益剰余金	15,139,821	15,156,261
自己株式	△143	△139
株主資本合計	25,476,127	25,492,572
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△53,966	△10,157
評価・換算差額等合計	△53,966	△10,157
純資産合計	25,422,161	25,482,414
負債純資産合計	31,498,300	30,927,719

(2) 四半期連結損益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
売上高	13,513,987	10,067,110
売上原価	11,454,854	8,765,811
売上総利益	2,059,133	1,301,299
販売費及び一般管理費	1,279,733	1,279,803
営業利益	779,399	21,495
営業外収益		
受取利息	4,938	1,041
受取配当金	4,623	2,122
作業屑売却益	81,956	35,829
為替差益	29,004	—
助成金収入	—	60,263
その他	43,528	58,932
営業外収益合計	164,050	158,189
営業外費用		
支払利息	25,273	14,023
支払補償費	4,142	1,650
為替差損	—	31,641
その他	1,646	5,670
営業外費用合計	31,063	52,986
経常利益	912,387	126,698
特別利益		
固定資産売却益	74,125	—
受取保険金	—	38,609
特別利益合計	74,125	38,609
特別損失		
固定資産除却損	7,853	15,282
投資有価証券評価損	3,038	—
その他	—	6,333
特別損失合計	10,892	21,615
税金等調整前四半期純利益	975,621	143,692
法人税、住民税及び事業税	538,999	9,448
法人税等調整額	△102,181	78,685
法人税等合計	436,818	88,133
四半期純利益	538,802	55,559

(第2四半期連結会計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結会計期間 (自 平成20年7月1日 至 平成20年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自 平成21年7月1日 至 平成21年9月30日)
売上高	6,888,739	5,598,037
売上原価	5,909,224	4,742,127
売上総利益	979,514	855,909
販売費及び一般管理費	646,720	663,850
営業利益	332,794	192,059
営業外収益		
受取利息	2,730	518
受取配当金	292	165
作業屑売却益	48,151	13,897
受取補償金	—	16,571
為替差益	△7,264	—
法人税等還付加算金	—	16,207
その他	14,964	4,550
営業外収益合計	58,875	51,909
営業外費用		
支払利息	13,057	6,431
支払補償費	848	1,650
為替差損	—	22,621
その他	833	595
営業外費用合計	14,738	31,299
経常利益	376,930	212,668
特別利益		
固定資産売却益	△0	—
受取保険金	—	38,609
その他	—	250
特別利益合計	△0	38,859
特別損失		
固定資産除却損	7,539	3,707
投資有価証券評価損	3,038	—
特別損失合計	10,578	3,707
税金等調整前四半期純利益	366,351	247,820
法人税、住民税及び事業税	433,636	7,020
法人税等調整額	△259,533	103,410
法人税等合計	174,102	110,430
四半期純利益	192,249	137,389

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	975,621	143,692
減価償却費	1,577,085	1,291,997
その他の償却額	24,027	24,925
のれん償却額	4,696	4,696
固定資産除却損	7,853	15,282
固定資産売却損益(△は益)	△74,125	—
賞与引当金の増減額(△は減少)	△7,059	△5,071
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	—	△106,492
受取利息及び受取配当金	△9,561	△3,163
支払利息	25,273	14,023
為替差損益(△は益)	△29,004	26,160
保険解約損益(△は益)	△4,998	3,240
投資有価証券評価損益(△は益)	3,038	—
売上債権の増減額(△は増加)	△21,366	△3,053,401
たな卸資産の増減額(△は増加)	86,477	△106,747
その他の資産の増減額(△は増加)	95,410	307,697
仕入債務の増減額(△は減少)	68,437	1,100,502
その他の負債の増減額(△は減少)	45,119	257,139
小計	2,766,925	△85,518
利息及び配当金の受取額	5,550	3,168
利息の支払額	△25,130	△13,304
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△480,298	584,205
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,267,047	488,550
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,848,919	△461,149
無形固定資産の取得による支出	△51,131	△32,320
有形固定資産の売却による収入	232,791	—
保険積立金の解約による収入	—	107,103
その他の支出	△21,053	△18,659
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,688,312	△405,026
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	2,070,000	—
短期借入金の返済による支出	△2,100,000	△420,000
長期借入金の返済による支出	△153,996	△153,996
自己株式の取得による支出	△42	△4
配当金の支払額	△119,999	△71,999
財務活動によるキャッシュ・フロー	△304,037	△645,999
現金及び現金同等物に係る換算差額	29,004	△26,160
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	303,701	△588,635
現金及び現金同等物の期首残高	6,537,983	7,828,854
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,841,685	7,240,218

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

前第2四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年9月30日）および当第2四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年9月30日）において、全セグメントの売上高の合計、営業利益（損失）および全セグメントの資産の合計額に占める「電子部品事業」の割合がいずれも90%を超えているため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

〔所在地別セグメント情報〕

前第2四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年9月30日）および当第2四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年9月30日）において、全セグメントの売上高の合計および全セグメントの資産の合計額に占める「本邦」の割合がいずれも90%を超えているため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

〔海外売上高〕

前第2四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年9月30日）および当第2四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年9月30日）において、海外売上高は連結売上高の10%未満であるため、海外売上高の記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

6. その他の情報

(1) 生産実績

事業部門	金額 (千円)	前年同期比 (%)
集積回路	8,441,383	80.0
機能部品	1,338,923	72.7
受動部品	486,010	64.5
その他	—	—
合計	10,266,317	78.1

(注) 1. 金額は、販売価額によっております。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 受注状況

事業部門	受注高 (千円)	前年同期比 (%)	受注残高 (千円)	前年同期比 (%)
集積回路	8,488,851	80.0	541,427	107.0
機能部品	1,449,056	67.3	587,787	78.8
受動部品	506,251	62.4	52,079	85.2
その他	26,208	81.6	—	—
合計	10,470,368	76.9	1,181,295	90.0

(注) 1. 金額は、販売価額によっております。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 販売実績

事業部門	金額 (千円)	構成比 (%)	前年同期比 (%)
集積回路	8,311,973	82.6	78.7
機能部品	1,242,435	12.3	58.7
受動部品	486,493	4.8	60.4
その他	26,208	0.3	81.6
合計	10,067,110	100.0	74.5

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。